

## 重度障がい者デイサービス 新規立ち上げセミナー

講座	内容
第1講座	<p><b>市場環境と参入意義:</b> <b>なぜ今、介護会社が「重度障がい者デイサービス」なのか</b></p> <p>介護報酬改定や人材難で高齢者デイが苦戦する中、需要が伸び続ける「障がい者デイサービス(生活介護)」市場の全容を説明します。高齢者介護で培ったケア技術は障がい福祉で最大の武器になります。本講座では、両市場のデータ比較から、障がい者デイサービスが持つ「圧倒的な稼働の安定性」と「高い報酬単価」を解説。地域共生社会の担い手として、今、介護会社が立ち上げるべき戦略的意義と最新の競合動向を提示します。</p> <p>株式会社船井総合研究所 介護グループ マネージャー 久積 史弥</p>
特別ゲスト講座 第2講座	<p><b>社会福祉法人北叡会が実践する</b> <b>「重度障がい者デイサービス」の実態</b></p> <p>介護法人がなぜ「障がい福祉」に力を入れるのか。常務理事の高本氏が、運営で直面した壁と、それを突破した「介護ノウハウの転用」をお伝えします。高い収益性に加え、社会的ニーズの非常に高い事業として、法人内で最も高い職員定着率を誇る理由を解説。</p> <p>社会福祉法人北叡会 常務理事 高本 亮氏</p>
第3講座	<p><b>介護ノウハウを活かした</b> <b>重度障がい者デイサービスを立ち上げる全手順</b></p> <p>介護事業のノウハウを活かしつつ、最短・低リスクで開設するための具体的なステップを伝授します。物件選定の基準、人員基準のクリア方法、指定申請の急所はもちろん、立ち上げ初期のキャッシュフローを安定させる方法まで徹底解説。北叡会が実践した、既存の介護スタッフをスムーズに障がい福祉へシフトさせる教育プログラムや、地域ネットワークを活用した「早期に稼働率を安定させる集客術」など、実践的な開業ノウハウを網羅的に伝授します。</p> <p>株式会社船井総合研究所 介護グループ 武藤 慶太郎</p>
第4講座	<p><b>本日のまとめ</b></p> <p>セミナーの振り返りと共に、報酬改定を見据えた即時行動の重要性を提言します。介護業界の荒波を乗り越えるには、既存事業の延長線上ではない「事業ポートフォリオの再構築」が不可欠です。明日からの経営を変えるための具体的なファーストステップを提示し、貴法人の新たな挑戦を力強く後押しします。</p> <p>株式会社船井総合研究所 介護グループ マネージャー 久積 史弥</p>

開催日時 **2026年 4月27日・28日・30日**  
10:00~12:00 (ログイン開始:開始時刻30分前~)

開催方法 **オンライン開催** お申込み期日 銀行振込み : 開催日6日前まで  
クレジットカード : 開催日4日前まで

受講料 一般価格 税抜25,000円(税込27,500円)/一名様 会員価格 税抜20,000円(税込22,000円)/一名様

※会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

### お申込み方法

	<b>【QRコードからのお申込み】</b> 右記 QR コードからお申込みください。
	<b>【PCからのお申込み】</b> <a href="https://www.funaisoken.co.jp/seminar/140146">https://www.funaisoken.co.jp/seminar/140146</a> 船井総研ホームページ( <a href="https://www.funaisoken.co.jp">https://www.funaisoken.co.jp</a> )の右上検索マークから「140146」をご入力し検索ください。



【お問い合わせ】船井総研セミナー事務局 E-mail [seminar271@funaisoken.co.jp](mailto:seminar271@funaisoken.co.jp) TEL 0120-964-000(平日9:30~17:30)  
※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

## 成人~中高年の重度障がい者の「デイサービス」 日中ケアと家族のレスパイトを担う

# 生活介護

## 新規参入セミナー

定員

稼働率

月売上

**20名**で **90%超** **500万円**

介護事業の経験・ヒトが最も活かせる障がい福祉サービス



### 社会福祉法人北叡会 常務理事 高本 亮氏

介護福祉士として現場・責任者の経験を経て数々の事業立ち上げを歴任後に理事へ就任。現在は常務理事として、「介護と障がいの連携」を目指した独自モデルを確立し、法人の収益安定化と地域課題の解決を実践。  
社会福祉法人北叡会は高齢者介護と障がい福祉を統合した共生モデルを推進。多世代が集うデイサービスを科学的介護により日中おむつゼロを実現。障害者が高齢になっても支援を継続できる体制を構築し、地域福祉の先進事例として高く評価されている。

3分で読めて、確実に事業開始したくなる事業紹介はこちら

重度障がい者デイサービス 新規立ち上げセミナー

お問い合わせNo.S140146

主催

サステナブルグロースカンパニーをもっと。  
**Funai Soken**

株式会社船井総合研究所 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー35階

当社ホームページからお申込みいただけます。船井総研ホームページ[[www.funaisoken.co.jp](http://www.funaisoken.co.jp)]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。 140146



# 業績が停滞している介護会社の7つの共通点

- 1 介護報酬改定と物価高騰の影響で、**利益が削られる一方で回復の見込みもない**
- 2 売上を伸ばそうにも、慢性的な人手不足で、**そもそも稼働率を上げられない**
- 3 自費サービスや配食事業などの「保険外」にチャレンジしたが、**全く上手くいかなかった**
- 4 ケアの質や現場業務には自信があるが、新規営業や集客のノウハウが蓄積していないため**新事業が立ち上がらない**
- 5 現場の体力的な限界により、単価の高い重度者の受け入れを敬遠し、**単価が下がっている**
- 6 数億円単位の施設投資が必要な事業はリスクが大きく、**これ以上の負債は抱えたくない**
- 7 介護保険のように、毎月の売上げが計算できる**「ストック型」の事業を常に探している**



介護会社がここから業績を伸ばし続ける方法、それは…  
介護に似た『**安定**』『**継続**』が見込める**新規事業**を始めること。  
そして、今やるべき**新規事業**が  
重度障がい者用デイサービスの『**生活介護**』です。



## 介護会社が障がい福祉事業に抱くよくある**3つの誤解**



- その1 高齢者介護と障がい福祉は『別世界』。専門知識がないと無理では？
- その2 障がい福祉は高齢者介護以上に『人が集まらない』のでは？
- その3 大きな『投資』をしないと始められないのでは？

介護会社が障がい福祉に参入する上で優位なこととは

# 介護会社“こそ”障がい福祉を始めるべき！ 今すぐスタートすべき**5つの理由**

## 1 安定&成長市場

「施設から地域へ」という政策転換により、日中活動の場の需要は右肩上がりです。2026年度(令和8年度)末までに施設入所者の削減目標が掲げられており受け皿となる生活介護の市場拡大は確実です。

## 2 介護スキルをそのまま転用可能

食事・入浴・排泄といった身体介助のノウハウは共通です。高齢者介護で培った「自立支援」の視点は、障がい福祉の現場でも品質の高さは差別化要素になります。

## 3 高い収支差率

高齢者介護の平均収支差率に対し、障がい福祉サービスは全体的に高い水準(平均5.3%~7.1%)です。特に重度者(区分5・6)に特化したモデルでは15%超の事例も出ています。

## 4 スタッフの「キャリアパス」と「再雇用」を解決

一つの法人内で柔軟な配置が可能に。専門性の高い職員の育成と、採用から定着まで「人材の自給自足」も実現できます。

## 5 「共生型」活用で、初期投資・社内人員は最小限

高齢者の通所介護(デイサービス)設備を活用した「共生型サービス」なら、多額の設備投資なしでスタート可能です。まずはモデルスタートし、ノウハウが溜まってから単独型へ切り替える低リスクな参入が可能です。



## 今回の「生活介護(重度障がい者向けデイサービス)セミナー」でお伝えすること

### 既存設備を120%活用した「初期投資0円」スタートの具体策

リフォームなし、新規雇用なしで、現在のデイサービスに月商100万円を上乗せする「共生型」立ち上げ術

### 認可から最短で黒字化する「立ち上げ」スケジュール

地域相談支援専門員との連携を最大化し、早期黒字化へのターゲティング設定、営業ツール等を公開

### 時流適応!「重度化・時間延長」戦略

加算の算定要件(人員配置体制加算・延長支援加算)解説と実務への落とし込み

